

窓に、彼方の秋。

今年の十五夜は10月4日とのこと。

日本でこの習慣がはじまったのは平安時代にまで遡るとか。

貴族や女流歌人達を「もののあはれ」へ誘った往時と変わることなく、
名月は時を超えたこの夜空に、秋を連れて私たちを灯してくれます。

スウェーデンハウスの「木製サッシ3層ガラス窓」は、
縁取る木枠に、樹齢を重ねた堅牢で美しいスウェーデン材を使い、
3層の大きなガラス面は視界をさえぎる棧のない構造。

高い機能性と美しさを兼ね備えたデザインです。

外気に左右されない心地よい室内に、外の風景をまるで一幅の絵のように取り込みます。

この日ばかりは窓辺に食卓を寄せて、月に想いを廻らせてみてはいかがでしょうか。

スウェーデンハウスは、彼方の秋とご家族の物語をつなぐ窓になります。

自然と寄り添う、豊かな時を。

The Performance For Our Planet

この星のための性能。